




Numark

MIXTRACK EDGE

ユーザガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] <http://numark.jp/>

Numark <お問い合わせ>

株式会社ニューマークジャパンコーポレーション

カスタマ・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025

ユーザガイド

はじめに

同梱物

- ・ Mixtrack Edge
- ・ USB ケーブル
- ・ 1/8" to RCA ケーブル
- ・ Virtual DJ LE ソフトウェア
- ・ User Guide (英文)
- ・ Safety & Warranty Manual (英文)

製品サポート

製品のサポートにつきましては、以下のページをご覧ください。

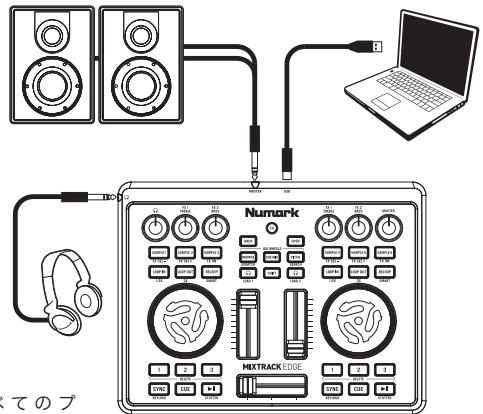
<http://numark.jp/support/>

また、Mixtrack Edge の最新情報につきましては、製品ページをご覧ください。

<http://numark.jp/mixtrackedge/>

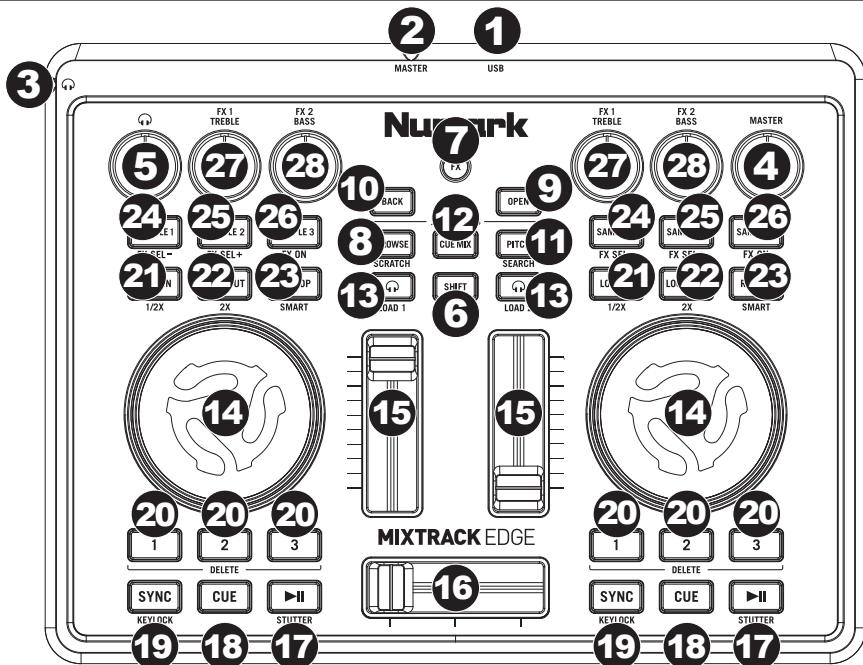
クイックスタート / 接続例

1. 付属のディスクをお手持ちのコンピュータの CD/DVD ドライブに挿入します。
2. 挿入した CD を開き、Windows の場合は PC フォルダ、Mac の場合は Mac フォルダを開きます。
3. Virtual DJ インストーラ (Windows の場合：.msi ファイル、Mac の場合：.pkg ファイル) をダブルクリックします。
4. 画面の指示に従ってインストールを進めます。
5. Mixtrack Edge をコンピュータの USB 端子と接続します。
6. 付属の 1/8" to RCA ケーブルを使用して、Mixtrack Edge の出力端子とお手持ちのアンプ内蔵スピーカやミキサを接続します。
7. お手持ちのヘッドフォンを Mixtrack Edge のヘッドフォン端子に接続します。
8. インストールした Virtual DJ LE を開きます。
 - ・ **Windows** : スタートメニュー > すべてのプログラム > Virtual DJ (または デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリック)
 - ・ **Mac** : アプリケーション・フォルダ > Virtual DJ



Virtual DJ LE の詳しい使用方法については、Virtual DJ のマニュアル (英文) をご覧ください。

各部の名称とその働き



- 1. USB 端子：**付属の USB ケーブルで、お手持ちのコンピュータの USB 端子と接続します。Mixtrack Edge は、MIDI 信号をオーディオ信号をこの USB 端子経由でコンピュータとやりとりします。
- 2. マスタ・アウト：**付属の 1/8" to RCA ケーブルで、お手持ちのアンプ内蔵スピーカやミキサを接続します。
- 3. ヘッドフォン端子：**ヘッドフォンを接続するための 1/8" ステレオ端子です。
- 4. マスタ・ボリューム：**マスタ出力の音量を調整します。
- 5. ヘッドフォン・ボリューム：**ヘッドフォン出力の音量を調整します。
- 6. SHIFT ボタン：**このボタンを押しながら他のボタンを押すことで、各ボタンに記されている赤字の機能にアクセスします。
- 7. FX ボタン：**このボタンがオンになっている（青く点灯している状態）で、各ボタンやノブに記されている青文字の機能にアクセスします。
- 8. BROWSE / SCRATCH ボタン：**FX ボタンがオフになっている時にこのボタンを押すと、ジョグホイールはブラウズモードになり、一方、FX ボタンがオンになっている時にこのボタンを押すと、ジョグホイールはスクラッチモードになります（詳しくは「ジョグホイール」の項目をご覧ください）。
- 9. OPEN ボタン：**このボタンを押すと、ブラウザ画面で選択したフォルダを開きます。
- 10. BACK ボタン：**このボタンを押すと、ブラウザ画面で、一つ上の階層に戻ります。

11. **PITCH / SEARCH ボタン**：FX ボタンがオフになっている時にこのボタンを押すと、ジョグホイールはピッチバンドモードになり、このボタンを押しながらジョグホイールを回すとピッチフェーダモードになります（詳しくは「**ジョグホイール**」の項目をご覧ください）。
12. **CUE MIX ボタン**：このボタンを押すと、ジョグホイールはキューミックスモードになります（詳しくは「**ジョグホイール**」の項目をご覧ください）。
13. **PFL / LOAD1, 2 ボタン**：このボタンを押して、各デッキのキュー信号（プリ・フェーダ信号）をヘッドフォンでモニタできます。SHIFT ボタンを押しながらこのボタンを押すと、選択しているトラックをデッキにロードできます。
14. **ジョグホイール**：モードによってジョグホイールの機能が異なります。
 - ・ **キューミックスモード**：CUE MIX ボタンを押すことでこのモードに入り、ジョグホイールはメインミックスとキュー信号（PFL ボタンが点灯している側のデッキ）のヘッドフォンモニタ上でのバランスを調整できます。時計回りに回すとメインミックスに、時計逆回りでキュー信号にそれぞれ調整されます。
 - ・ **ブラウズモード**：FX ボタンがオフの時に BROWSE ボタンを押すことでこのモードに入ります。ジョグホイールを回して、ミュージックライブラリをブラウズできます。デッキ 1 のジョグホイールでフォルダの選択、デッキ 2 のジョグホイールで曲の選択が可能です。
 - ・ **ピッチフェーダモード**：FX ボタンがオフの時に PITCH ボタンを押しながらジョグホイールを回すことでこのモードに入り、曲のピッチ（テンポ）を変更できます。SHIFT ボタンを押しながら操作することで、微調整が可能です。
 - ・ **ピッチバンドモード**：FX ボタンがオフの時に PITCH ボタンを押すことでこのモードに入ります。ジョグホイールを回すことで一時的にピッチ（テンポ）が変わります。
 - ・ **スクラッチモード**：FX ボタンがオンの時に BROWSE ボタンを押すことでこのモードに入ります。ジョグホイールを回すことでスクラッチプレイが可能です。
 - ・ **サーチモード**：FX ボタンがオンの時に PITCH ボタンを押すことでこのモードに入ります。ジョグホイールを回すことでデッキにロードされている曲の高速サーチが可能です。
15. **チャンネルフェーダ**：デッキの音量を調整します。
16. **クロスフェーダ**：左右のデッキの音量バランスを調整します。
17. **プレイ / ポーズ・ボタン**：デッキの曲のプレイ & ポーズを行います。SHIFT ボタンを押しながらこのボタンを押すと、「STUTTER（スタック）」として機能します。どの再生ポイントにあっても、ループイン・ポイント、ホットキューポイント、または前回ポーズをしたポイントから再生開始します。
18. **CUE ボタン**：曲の再生中、ホットキューポイントが設定されていない場合にこのボタンを押すと、曲の一番最初に戻りポーズ状態になります。ホットキューポイントが設定されている場合にこのボタンを押すと、前回使用したホットキューポイントに戻りポーズ状態になります。この時に、もう一度 CUE ボタンを押し続けるとその間だけ再生し、CUE ボタンを離すと再生が止まりホットキューポイントまで戻りポーズ状態になります。曲の停止中にこのボタンを押すと、そのポイントにホットキューが設定されます。
19. **SYNC / KEYLOCK ボタン**：曲がデッキにロードされている時にこのボタンを押すと、SYNC がオンになり、自動的にもう一方のデッキの曲のテンポに同期します。また 2 秒ほどボタンを押し続けると SYNC は解除されます。SHIFT ボタンを押しながらこのボタンを押すと、KEYLOCK のオン・オフが可能です。KEYLOCK は、曲のキー（調）を変えずにテンポ（スピード）を変更できる機能です。
20. **ホットキュー・ボタン**：これらのボタンはホットキューの設定、再生を行います。ボタンを押すと、設定されたキューポイントからの再生を開始します。ホットキューポイントの削除は、SHIFT ボタンを押しながら行います。

21. **LOOP IN / 1/2X ボタン**：ループがオフの時にこのボタンを押すと、ループ・イン・ポイントが設定されます。既にループが実行中にこのボタンを押すと、ループ・イン・ポイントから「STUTTER (スタッタ)」として機能します。SHIFT ボタンを押しながらこのボタンを押すと、ループの長さが半分になります。
22. **LOOP OUT / 2X ボタン**：ループがオフの時、または既にループ・イン・ポイントが設定されている時にこのボタンを押すと、ループ・アウト・ポイントが設定され、ループがオンになります。既にループが実行中にこのボタンを押すと、ループは解除されます。SHIFT ボタンを押しながらこのボタンを押すと、ループの長さが倍になります。
23. **RELOOP / SMART ボタン**：ループがオフの時、または既にループ・ポイントが設定されている時にこのボタンを押すと、ループが再度オンになります。既にループが実行中にこのボタンを押すと、ループは解除されます。また、SHIFT ボタンを押しながらこのボタンを押すと、スマートループ機能のオン・オフが可能です。スマートループ機能は、自動的にビートに合わせたシームレスループを可能にする機能です。
24. **SAMPLE 1 (4) / FX SEL - ボタン**：このボタンを押すと、1 または 4 に設定されているサンプルを再生します。FX ボタンが点灯している時にこのボタンを押すと、一つ前のエフェクタを選択できます。
25. **SAMPLE 2 (5) / FX SEL + ボタン**：このボタンを押すと、2 または 5 に設定されているサンプルを再生します。FX ボタンが点灯している時にこのボタンを押すと、一つ次のエフェクタを選択できます。
26. **SAMPLE 3 (6) / FX ON ボタン**：このボタンを押すと、3 または 6 に設定されているサンプルを再生します。FX ボタンが点灯している時にこのボタンを押すと、現在選択されているエフェクタのオン・オフを行えます。
27. **TREBLE / FX 1 ノブ**：高音域の音量を調整します。FX ボタンが点灯している時には選択されているエフェクタのひとつ目のパラメータを調整できます。
28. **BASS / FX 2 ノブ**：低音域の音量を調整します。FX ボタンが点灯している時には選択されているエフェクタのふたつ目のパラメータを調整できます。

付録

技術仕様

電源： USB
サイズ (W x H x D)：約 270 mm x 206 mm x 14 mm
重量： 約 0.84kg

※仕様は断りなく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

商標及びライセンス

Virtual DJ は Atomix Productions の登録商標です。

その他の製品や会社名は、各社の商号、商標または登録商標です。

numark.jp